



2020年10月27日

各 位

上場会社名 J S R 株式会社
代表者 代表取締役CEO エリック ジョンソン
(コード番号 4185)
問い合わせ責任者 広報部長 武田 佳子
(TEL 03-6218-3517)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえて、2020年9月14日に公表しました2021年3月期通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）通期連結業績予想の修正

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	423,000	23,000	20,000	14,000	12,500	58.22
今回発表予想 (B)	420,000	19,500	16,500	11,000	9,500	44.21
増減額 (B - A)	△3,000	△3,500	△3,500	△3,000	△3,000	
増減率 (%)	△0.7	△15.2	△17.5	△21.4	△24.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	471,967	33,236	32,884	26,022	22,604	104.38

※前期実績よりリチウムイオンキャパシタ事業を非継続事業に分類したため、売上収益、コア営業利益、営業利益および当期利益は継続事業の金額として表示しております。

※当社は中長期的な成長と企業価値の向上を目指し事業構造の改革に取り組んでおり、当期より営業利益から事業構造改革から生じる損失等の非経常的な要因により発生した損益を控除したコア営業利益を表示しております。当指標は、各セグメントの経営管理において、又連結財務諸表の利用者が当社の経常的なセグメント損益を測る上で、有用であると考えております。

修正の理由

エラストマー事業及び合成樹脂事業は新型コロナウイルス感染拡大の影響による販売数量の減少が当初想定を上回り、コスト抑制等に努めているものの、前回通期連結業績予想を下回る見込みとなりました。一方で、デジタルソリューション事業は主に半導体材料事業の好調により、前回通期連結業績予想を上回る見込みとなりました。

全社としましてはエラストマー事業及び合成樹脂事業の業績悪化影響により、売上収益及び利益ともに前回予想を下回る見込みであることから、2021年3月期通期連結業績予想を上表のとおり修正いたしました。

(注)上記の予想は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。

以上

(補足情報)

2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）通期セグメント別業績予想数値

(単位：百万円)

セグメント別		前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B - A)
デジタルソリューション	売上収益	135,000	145,000	10,000
	コア営業利益	24,000	31,000	7,000
ライフサイエンス	売上収益	61,000	58,000	△3,000
	コア営業利益	5,500	5,500	0
エラストマー	売上収益	145,000	131,000	△14,000
	コア営業利益	△5,000	△14,000	△9,000
合成樹脂	売上収益	79,000	74,000	△5,000
	コア営業利益	4,000	2,000	△2,000
その他・調整額	売上収益	3,000	12,000	9,000
	コア営業利益	△5,500	△5,000	500
合計	売上収益	423,000	420,000	△3,000
	コア営業利益	23,000	19,500	△3,500